

歩行者事故多発!!!

戸塚警察署管内では、歩行者が被害に遭う交通事故がとて多く発生しております。車の運転手には、歩行者を保護しなければならない義務は当然ありますが、歩行者の基本的なルールの無視やマナーの低下といったことが、悲惨な結果につながっているケースもありますので、十分注意して下さい。

交通事故事例からみた危険予知のポイント

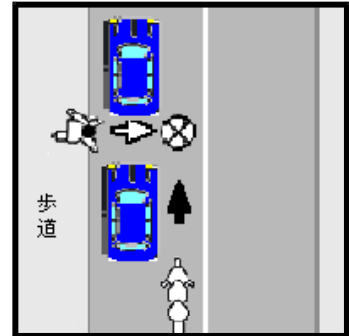
① 駐車車両の間を横断した歩行者とバイクが衝突

バイクの注意点

駐車車両の横を通過するときは、ドアが急に開くかもしれない、車両の隙間から人が出てくるかもしれないと予測し、いつでも対応できるように、間隔を空け、安全な速度で走りましょう。

歩行者側の注意点

近道をしようと横断歩道以外を渡ることは大変危険です。



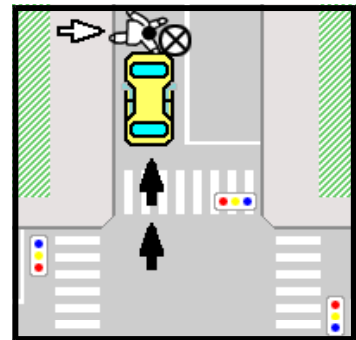
② 横断歩道以外の横断

自動車側の注意点

交差点を通過するときや、信号など交差点内のことに気を取られがちです。交差点の先や自転車の動きにも注意できる安全な速度で通行しましょう。

歩行者の注意点

「安全が最優先」近くの信号機のある交差点や横断歩道を必ず渡りましょう。渡る時は、自動車が完全に停まるのを確認し安全を確かめてから渡りましょう。



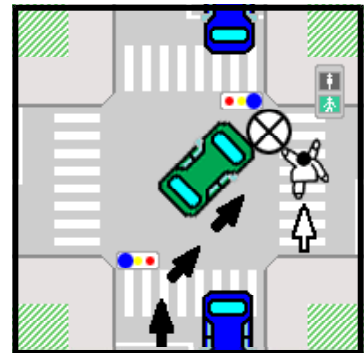
③ 交差点での横断

自動車側の注意点

交通量の多い交差点を右折するときは、曲ることに気をとられて安全確認が不十分になります。右折するときは、対向車だけでなく横断歩道の歩行者や自転車にも注意しましょう。

歩行者側の注意点

青信号で横断歩道を渡っていても、安心して右左折してくる車に注意しましょう。近づいてくる車があれば、運転者が自分に気づいたかどうか確認し、車が止まってから渡りましょう。



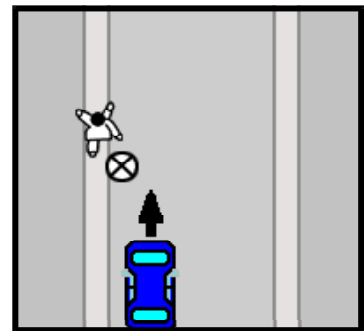
④ 左側を歩行中の事故

自動車側の注意点

早朝・薄暮は歩行者が見えにくい時間帯です。早目に前照灯を点け、前方の安全が確認できる速度で走りましょう。

歩行者側の注意点

歩道のない道路では、右側を歩きましょう。早朝・薄暮・夜間の外出は、明るい服装や反射材等で自分の存在をアピールしましょう。



戸塚警察署では、横断中の歩行者が怪我をする事故が多発していることから、歩行者妨害の違反取締りを強力に実施しております。